

PET ケミカルリサイクル事業を展開する株式会社 JEPLAN との資本業務提携について

2023年12月15日

大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（社長：藤原 正隆、以下「大阪ガス」）は、このたびペットボトルなどの原料であるポリエチレンテレフタレート（以下「PET」）のケミカルリサイクル事業などを行う株式会社 JEPLAN（社長：高尾 正樹、以下「JEPLAN」）と資本業務提携に関する契約を締結しました。今後、JEPLAN との連携を進めることで、サーキュラーエコノミー（循環型経済）の促進、持続可能な社会の実現を目指します。

日本は世界でも廃ペットボトルの回収率が高い国の一つであり、年間に販売される 254 億本^{*1}のペットボトルのうち 86.9%^{*1}が回収され、食品用トレイや下敷き、洗剤ボトル、衣料品などにリサイクルされています。しかしながら、ペットボトルからペットボトルに再生する水平リサイクルは安全面や衛生面で難しく、現在の水平リサイクル率は 29.0%^{*1}程度に留まっています。

JEPLAN は、独自のケミカルリサイクル技術^{*2}を持ち、廃ペットボトルや廃ポリエステル繊維から石油由来と同等品質の再生 PET 樹脂を製造し、ペットボトルからペットボトル、ポリエステル繊維からポリエステル繊維への水平リサイクルを可能にする企業です。現時点で、ケミカルリサイクル技術を用いたペットボトルの水平リサイクルの商用化を実現している世界でも数少ない企業の一つです。また、日本全国のさまざまな地域や小売店舗と連携して、水平リサイクルに係るエコシステム構築を推進しています。

このたびの資本業務提携により、JEPLAN と連携し、Daigas グループのネットワークを活用した関西圏でのペットボトルおよび衣料品の水平リサイクルを推進していきます。また、Daigas グループのエネルギー関連ソリューションによりケミカルリサイクル工程におけるコスト削減や CO2 排出量削減に取り組んでまいります。Daigas グループ、JEPLAN それぞれの強みを活かし、新たな価値創造とサーキュラーエコノミーの促進に貢献することを目指します。

Daigas グループは、様々なステークホルダーとともに社会課題の解決に資する価値「ミライ価値」を創造し、「時代を超えて選ばれ続ける革新的なエネルギー&サービスカンパニー」への進化と、持続可能な社会の実現への貢献を目指してまいります。

※1：出典 PET ボトルリサイクル推進協議会「PET ボトルリサイクル年次報告書 2023」

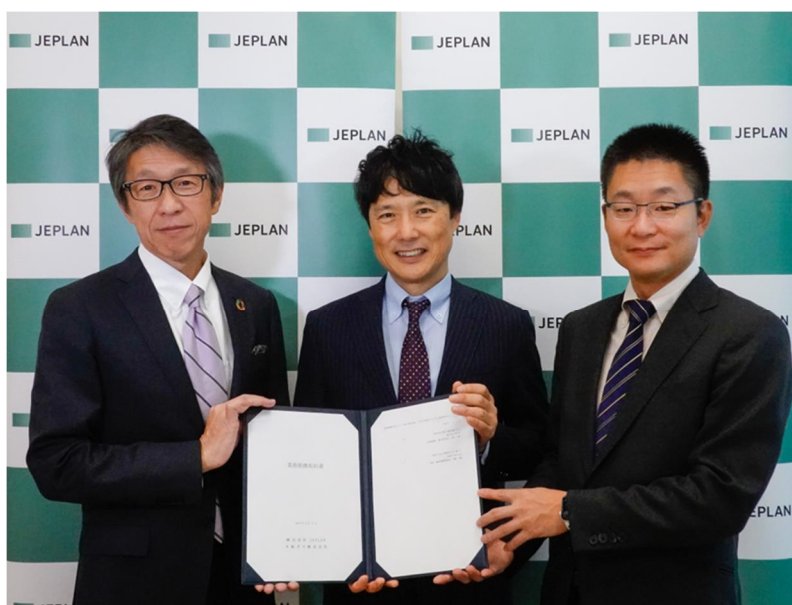
<https://www.petbottle-rec.gr.jp/nenji/new.pdf>

※2：廃ペット製品を破砕・洗浄等の後、「解重合」という化学分解プロセスを用いてポリエステルモノマー（BHET）まで分解し、さらに独自の精製技術により高純度 BHET を抽出する製法。例えば、石油由来の樹脂を使ったペットボトルと同等品質のペットボトルを半永久的に再生できる。<https://www.jeplan.co.jp/technology/bottle/>

< JEPLAN 社概要 >

会社名	株式会社 JEPLAN
設立	2007 年 1 月
本社所在地	神奈川県川崎市川崎区扇町 12-2
代表者	代表取締役 執行役員社長：高尾 正樹
主な事業内容	アパレル製品・ペットボトルのケミカルリサイクル事業、アパレル販売事業、その他リサイクル関連事業

< 契約締結式の様子 >



左から、JEPLAN 岩元会長、大阪ガス 佐藤 新規事業開発部長、JEPLAN 高尾社長

以上